



▲東日本大震災の被災地 (写真は本市派遣職員が撮影)

## 過去の災害から学ぶ

### ■公助の限界と自助・共助の重要性

平成7年の阪神・淡路大震災では、地震で倒壊した建物から救出され生き延びることができた人の約8割が、家族や近所の住民などによって救出されており、消防や警察、自衛隊によって救出された人は約2割という調査結果があります。

また、平成23年の東日本大震災でも、行政自身も大きな被害を受け、被災者を支援することができなかつたため、自助・共助による活動に注目が集まりました。



写真は昨年11月に行われた「地域防災総合訓練」の様子

## 目次 Contents

- 02 今月の焦点1 **防災・減災の力を高めよう**
- 06 今月の焦点2 **認知症を知る**
- 08 今月の焦点3 **がん検診を受けましょう**
- 10 情報 PICK UP
  - ・国勢調査を実施します
  - ・マイナンバー制度が始まります
  - ・9月は高齢者保健福祉月間です
- 12 市政と関連情報 **モックル生活ガイド**  
 健康12、高齢者13、子育て14、暮らし18、安全安心22、協働22、障がい者22、フォト23、税金26、保険年金26、事業所27、自治会27、その他13
- 17 **かわちながのものづくり探訪**
- 20 **フォト特集～笑顔いっぱい夏休み～**
- 24 **フォトニュースかわちながの**
- 25 **教育立市宣言シリーズ**
- 28 **シリーズ人権連載**  
 はいこちら教育相談センターです  
 商品やサービスについての苦情や相談は消費生活センターへ
- 30 **情報プラザ**  
 お知らせ30、講演・講座30、展示・催し34、スポーツ36、募集38、相談38
- 40 **食きらりレシピで笑顔の食卓育もう**

### ●掲載情報の見方

対象に明記のないものは市内在住・在学・在勤者が対象▶催しなどで費用の記載のないものは無料▶申し込みが必要な催しなどの持ち物は主催者からの連絡などで確認を▶先着順の申し込みで時間の記載のないものは午前9時から受付▶申し込み・問い合わせなどで住所・電話番号の記載がないものは市役所へ(業務日・時間は月～金曜日午前9時～午後5時30分、祝休日・年末年始を除く)  
 ●環境への配慮から、催しなどへの来場はできるだけ公共交通機関のご利用を。

市民大学くろまる塾・くろまるキッズの認定講座や催しにはこのマーク

くろまる塾 (小中学生対象)

市役所: 〒586-8501 (住所不要)  
 ☎ 53-1111 (代表)

# 自助・共助・公助の連携で 災害に強いまちに

◎今月の焦点1 防災・減災の力を高めよう

南海トラフ巨大地震などの発生が懸念される中、防災対策では、自分の命や財産を自ら守る「自助」、地域で協力し合う「共助」、国や自治体などによる「公助」がそれぞれの役割を果たしていくことが大切です。9月は「防災月間」です。この機会に、自助・共助・公助の意義や取り組みなどを確認し、いつ起きるか分からない災害に備えましょう。

問い合わせ 危機管理課

## 自助 災害時に命を守る 一人ひとりの防災対策

自然災害は、時として想像を超える力で襲ってきます。しかし、日頃から防災対策をしておくことで、被害を少なくすることはできます。防災対策で最も基本となることは、一人ひとりが自分の身の安全を守ることです。そのポイントを紹介しましょう。

### ■家中の安全対策を

家具は転倒しないように、壁に固定するなどの対策をしておきましょう。家具以外にもそれぞれの部屋にどのような危険があるのかを考えて、対策をしておきましょう。

### 地震発生時はあわてず身の安全の確保を

テレビやラジオ、携帯電話などを通じて発表される緊急地震速報を活用し、あわてずに身の安全を確保するようにしましょう。

### ライフラインの停止や避難に備えて

避難所生活に必要なもの(非常持ち出し品)をリュックサックに詰めておき、いつでもすぐに持ち出せるように備えておきましょう。

### ■各世帯7日以上の備蓄を

◎非常持ち出し品の例  
 飲料水(1日3ℓ)、食料品(カップめん、缶詰、ビスケツ

ト、チョコレートなど)、貴重品(預金通帳、印鑑、現金、健康保険証など)、救急用品、ヘルメット(防災ずきん)、マスク、軍手、懐中電灯、衣類、下着、毛布、タオル、携帯ラジオ、予備電池、使い捨てカイロ、ウェットティッシュ、洗面用具



## 9月4日に大阪 880 万人訓練を実施

携帯電話に緊急速報メールが発信されます。訓練用のメールが届いたら、身を守ったり避難したりするなどの訓練をできる範囲で行い、いざという時の行動を確認しましょう。



▶とき 9月4日(金)午前11時3分頃と午前11時15分頃 ▶メール配信される携帯電話(対応機種のみ) NTTドコモ(エリアメール)、au・ソフトバンク(緊急速報メール)  
 ※マナーモードでも鳴動します▶鳴ってはいけな場所にいる場合は電源を切ってください。  
 ※対応機種は各電話会社へ問い合わせを。  
 ※おおさか防災情報メール・ヤフー防災情報の登録者にもメール配信されます。  
 問い合わせ 府危機管理室 (☎ 06-6941-0351)

**共助**

**みんなの力を  
防災・減災の力に**

どの家にどんな人が住んでいて、どこで救助を待っているかなどは、地域住民しか知り得ない救助のための重要な情報です。災害発生時に、まずその人を思い浮かべることができ、安否を確認するためすぐに現場に駆けつけられるのは近所に住む住民以外にはありません。さらに、その地域ならではの問題を住民同士が共有することで、被害の状況を正確につかむことが可能になります。



**◎避難行動要支援者を助けることが減災の第一歩**

様々な自然災害から身を守るためには、地域住民の「助け合う力」が必要です。

**■自主防災組織**  
自主防災組織は、地域住民が連携・協力し、災害から「自分たちの地域は自分たちで守る」ために活動することを目的に作られた組織です。市内では7月末現在、50組織が結成されています。

災害時に自ら避難することが困難な人（避難行動要支援者）は、地域ぐるみで守っていかねばなりません。市が作成し、地域の避難支援関係者に提供している「避難行動要支援者名簿」は、災害時の避難支援や安否確認、平常時の見守り活動などに活用されます。

**公助**

**災害に備えた体制づくり**

市や関係機関などで組織する防災会議では、災害予防対策などを具体的に定めた地域防災計画を作成しています。市では、同計画などに基づき、災害に備えた体制づくりを進めています。



**①防災行政無線を整備**

市内47箇所に、スピーカーを介して市庁舎から市民に同時に防災情報を伝える防災行政無線を配備しました。

また、現場対応職員が市庁舎と通信できる車載型（写真左）・携帯型など移動系防災行政無線も19台配備しました。



**②食糧・生活必需品の備蓄・供給体制を整備**

各避難所（41箇所）に物資を分散備蓄し、小中学校には防災倉庫を設置しています（写真右）。

**③避難所開設に備え地域サポート制度を創設**

各避難所の近くに住む職員を地域サポーター（防災担当）として任命し、市域に震度6弱以上の地震が発生した場合、直ちに避難所を開錠し避難者の受け入れが行えるよう体制を整えています。

**応急給水体制を確保**

市では、災害で水道管などが破損し断水となった時に備えて、市役所に給水タンク車を配備し、災害対策基地に非常用飲料水袋などの緊急用資機材を準備しています。また、市内9か所（下表）には、断水時に応急給水を行う緊急給水拠点を整備しています。

人が生きるには1人1日3ℓの水が必要ですとされています。飲料用に水道水をくみ置きする時は、清潔なふた付き容器で直射日光を避ければ3日程度は使用可能です（浄水器利用の場合は塩素による消毒効果がないので当日中の使用を）。

問い合わせ 経営総務課

設置施設	所在地
市役所	原町 1-1-1
緑ヶ丘災害対策基地	緑ヶ丘中町 18-1
西之山配水場	寿町 14-1
東部配水場	美加の台 1-31-9
千代田受水場	木戸東町 6-4
日野浄水場	日野 1376-2
日野加圧ポンプ場	高向 1844-1
広野配水池	天野町 85-1
滝畑配水場	天野町 1305-6



**市内12郵便局と2協定を締結  
～災害時の相互協力、一人暮らしの見守り活動で～**

市は7月31日、市内12郵便局と2つの協定を締結しました。協定の一つは災害時の相互協力に関するもので、もう一つは一人暮らしなどの孤立死を未然に防ぐことを目的とした見守り活動に関する協定。市では市内郵便局とも連携・協力しながら、安全・安心のまちづくりをさらに推進していきます。

**外国人のための  
防災ガイドマップを作成**

「防災ガイドマップ」を国際交流協会の協力で英語・中国語・韓国語に翻訳し、市ホームページに掲載しています（「外国語による情報提供」で検索を携帯電話は右のQRコードから）。

災害への備えにご活用ください。

問い合わせ 危機管理課、文化・スポーツ振興課

**日頃の関係  
いざという時の備えに**

**■要支援者名簿で見守り活動を実施**  
支援が重複したり、必要な人に行き届かなかったり……。福祉や防犯、防災など様々な支援者が個別に行ってきたこれまでの見守り活動の課題を解決し組織的に取り組もうと、昨秋から設立準備を進めてきた「なんすいひまわり会」。同会の目的に賛同した会員50人が今年4月から、市から提供された「避難行動要支援者名簿」と、独自に作成したマニュアルを基に、気付き・声かけなどを中心とした見守り活動を実施しています。活動はスタートしたばかりですが、多くの要支援者に受け入れられ、地域でのつながりも生まれています。

「誰もが住んで良かったと思える町にしたい」。福祉のつながりから始まった活動で実際の避難行動には課題もありますが、こうした日頃の関係が、いざという時の備えにつながっていくと確信しています。



楠翠台自治会会長 岩田 耕一 さん（右）  
ひまわり委員会委員長 小牧 克己 さん

**地域の防災力を  
高めるために**

**■小学校区で連合防災部会を立ち上げ**  
「地域の防災力を高めたい」。9地区11自治会がある高向小学校区。自主防災組織を結成しているのは2地区で、他地区の組織づくりのきっかけになればと、昨年10月に連合防災部会を立ち上げました。3月に大阪府が主催した「南河内防災・防犯フェア」で豚汁・アルファ化米の炊き出し訓練、5月には防災講演会を実施。今後は9月の「大阪880万人訓練」や、11月の「地域防災総合訓練」で、連合防災部会としても何らかの取り組みができればと考えています。



災害には、広域で対応していくことが必要です。校区でも、地域の特性を踏まえて事前に対策を取りながら助け合い、連携していくことが大切だと思っています。

高向小学校区連合防災部会  
部会長 森 光啓 さん

**自主防災組織を立ち上げよう**

市では、自主防災組織で構成する自主防災協議会与連携協力し、自主防災組織の組織化を推進しています。設立を検討されている自治会などは危機管理課へご相談を。



## 地域で支えましょう

認知症カフェ ～どなたでもお気軽にお立ち寄りください～

認知症カフェは、認知症に不安や悩みを抱く本人や家族をはじめ、地域の様々な人が顔を合わせ、対話し、つながりを実感できる、温かな居場所づくりを目的としています。その中で認知症に対する理解が深まり、偏見のないやさしいまちづくりを目指します。

▲楽しい会話が弾む「カフェ☆いちばん星」の様子

### カフェ ふくろう

▶とき 毎月第1水曜日午後1時～4時 ▶場所 市役所内キッチンくすくす ※喫茶代などの実費要。

### カフェ☆いちばん星

▶とき 毎月第2水曜日午後2時～4時 ▶場所 高齢者住宅「いちばん星」 三日市町 317-7 ※喫茶代などの実費要。

### 認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解し、支援する方法を学びます。

▶とき・ところ ①9月13日(日)午前10時30分～11時30分・キックス ②10月21日(水)午後1時30分～3時30分・キックス  
▶申し込み 電話でいきいき高齢課へ

### 認知症啓発イベント・RUN伴

「RUN伴」は認知症の人や家族、支援者、一般の人が北海道から九州まで少しずつつりレーをしながら一つのタスキをつなぎ、ゴールを目指します。同イベントに併せて認知症ケアの活動を広く周知するオレンジキャンペーンも実施します。

▶とき 10月4日(日)午前9時30分～11時頃  
▶ところ 市役所モックル・フルル広場  
※RUN伴走者到着時刻は午前10時前後です。

## 認知症を予防するために

### すこやか体操教室



#### ■もの忘れ予防の話と体操

▶対象 65歳以上の市民 ▶とき・ところ  
①9月25日(金)＝三日市市民ホール(フォレスト三日市内)、②29日(火)＝キックス、時間はいずれも午前9時45分～11時45分 ▶定員各30人(先着順・①②いずれかのみ) ▶申し込み 9月7日から電話でいきいき高齢課へ

### 脳げんき教室

脳を活性化するための講話と運動を行います。絵本の読み聞かせについても学びます。

▶とき 10月2日～12月4日の毎週金曜日午前10時～正午(10回シリーズ) ▶ところ 三日市市民ホール(フォレスト三日市内・12月4日は千代田台保育所) ▶定員10人(先着順) ▶申し込み 9月7日から電話でいきいき高齢課へ

### 次の項目に2個あてはまれば、下記の相談場所で相談してみましよう!

1.  物忘れがひどい。同じことを何度も話す。
2.  もののしまい忘れ、置き忘れが増えた。
3.  薬の飲み忘れが多くなった。
4.  約束の時間や場所をよく間違えるようになった。
5.  必要なものを買忘れしたり、同じものを買ってしまうことが増えた。
6.  電車・バスの乗り換えなど適切な交通手段の利用ができなくなった。
7.  メモや文章などを書かなくなった。
8.  何か困ったことが起きた時に必要な電話をかけることができない。
9.  以前のように家事・用事をうまくできなくなった。
10.  趣味や楽しみに対する関心がなくなった。
11.  外出しなくなり、人とのつきあいをさけるようになった。
12.  家で何もせず、じっとしていることが増えた。
13.  自分の失敗を人のせいにするなど、以前より疑い深くなった。
14.  気分が落ち込みやすくなった。
15.  強い不安におそわれることがある。

あなたのご家族や友人についてもチェックしてみましょう

### ◎認知症の人と家族を支援する相談場所◎

名称	主な担当地域	住所・電話番号
東部地域包括支援センター	千代田・長野・川上小学校区	西之山町 1-2 ☎ 52-0180
中部地域包括支援センター	三日市・南花台・加賀田・石仏・天見・美加の台小学校区	上田町 155-5 ☎ 55-3451
西部地域包括支援センター	楠・小山田・天野・高向小学校区	小山田町 1701-1 ☎ 56-6600

※受付時間 月曜から土曜 午前9時～午後5時30分(祝日・休日・年末年始を除く)

## ◎今月の焦点2 認知症を知る

# 認知症は自分ごと

## 早期の発見と治療、そして周りの人の理解が大切

高齢化が進む我が国では将来、65歳以上の5人に1人は認知症になると予想されています。認知症は脳の病気です。放置すれば病気は進行してしまいます。「何か変だな」と感じたときに自分自身が、そして周りの人が気づくことはとても大切なことです。高齢者だけではなく若年性のももある認知症。認知症を人ごとではなく自分のこととして捉え、この機会に考えてみませんか。

問い合わせ いきいき高齢課



### ◎脳げんき度を測定しましょう

タッチパネルで脳の認知機能を測定します。もの忘れの相談もできます。▶とき 9月30日(水)午後1時30分～4時 ▶ところ 保健センター ▶定員 30人(先着順) ▶申し込み 9月7日からいきいき高齢課へ

### 認知症は本人の気持ちを理解することから

認知症地域支援推進員として認知症を正しく知ってもらうための活動などをする中で、特に感じることは、認知症への誤解です。認知症は治らないから何をしても無駄と思っている人が多いのですが、認知症は早期に発見し、環境を整えることで症状の悪化を防ぐことができます。中でもストレスがあると認知症は進行しやすいので、家族や周りの人が認知症を理解し、ストレスを与えないことが大切です。また、認知症の人の言動が理解できない場合でも、必ず理由があります。例えば、強い不安感や自尊心が傷つくような対応をされると怒り出すことはよくありますし、頻繁に外出する場合は、「不安を解消するため」「過去の役割を求めて」などの原因があるものです。まずは「なぜ?」と考えることから始めて、本人の気持ちを理解しようとすることです。



河内長野市認知症地域支援推進員 山戸江利香さん



◎今月の焦点3 がん検診を受けましょう

# ご存じですか？ 肺がん検診

～たばこを吸う人も吸わない人も検診は必要です～

日本における死因の第1位はがんです。がんの中でも肺がんによる死亡率は最も高く、5割を超えています。しかし最近では、診断と治療の進歩により、早期発見、早期治療が可能となっています。検診を正しく理解し、受診しましょう。

問い合わせ 保健センター (☎ 55-0301)

無症状のうちに  
検診を受けましょう

肺がんは進行の程度にかかわらず、症状がほとんどない場合が多いので、無症状のうちに検診を受診することが大事です。早期に発見し、早期に治療すれば、約8割が治るようになりまし。40歳を迎えたら、年に1度肺がん検診を受けましょう。

知っていますか？  
肺がん検診の受診率

肺がんは早期に発見することが大切ですが、府の肺がん検診の受診率は全国平均よりも低く、本市の受診率は府平均よりもさらに低い状況です(下図参照)。

男女とも75歳以上の高齢者の受診率は年々増加傾向にあります。肺がんにかかる確率が高くなる60歳代の受診者は減少しており、定年後も続けて受診が必要です。がん検診の受診率が向上すれば、がんによる死亡を減らすことにつながります。

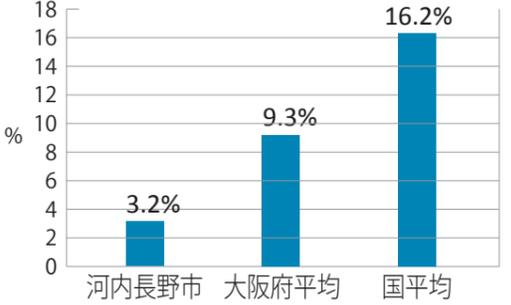
肺がん検診が  
医療機関でも受診可能に

肺がん検診は、これまで保健センターのみの実施でしたが、医療機関で実施していた「胸部レントゲン」が「肺がん検診」に変更されたため、5月から医療機関で受けられるようになりました。家の近くで受診でき、受診日時の融通が利くので、とても便利になりました。ぜひ受診しましょう。

肺がん検診って？

対象 40歳以上の市民  
費用 500円  
検診内容  
①胸部X線検査  
X線で肺全体を撮影し、その写真を2人の医師で診ます。肺野部(肺の奥の部分)のがんを見つけるのに適しています。  
②喀痰細胞診  
早期に採取した痰の中に、肺がん細胞がまぎれていないかを調べます。気管支など肺門部(肺の入り口)のがんを見つめるのに適しており、喫煙歴がある50歳以上で、たばこ指数(1日本数×喫煙年数)が600以上の人は、胸部X線検査とあわせて受診します。

肺がん検診受診率(平成24年度市民検診)



▲胸部X線検査

禁煙で、肺がん予防

■喫煙者の肺がんリスクは非喫煙者の男性 $\parallel$ 4.8倍、女性 $\parallel$ 3.9倍  
喫煙は肺がんの最大の危険因子です。肺がんの予防として最も大切なことは、たばこを吸わないことです。たばこの先から立ち上る煙を吸い込むことで、たばこを吸っている人の周囲の人の肺がんのリスクも高くなります。あなたも、禁煙しましょう。

■たばこ相談(予約制)

保健センターでもあなたの禁煙をサポートします。とき 偶数月の第4月曜日の午後2時～4時  
申し込み 電話で同センターへ

肺がん以外の  
検診も受けましょう

肺がん検診は死亡率の減少が認められ、厚生労働省により推奨されている科学的根拠のあるがん検診です。肺がん

以外にも4つのがん(胃がん・大腸がん・乳がん・子宮頸がん)が推奨されており、本市でもこれらの検診を実施しています。検診で見つかるがんの多くは「早期がん」です。早期に発見すると生存率が高まり、治療についても体への負担が小さくすみます。また、がんになる前の病変が発見されることもあり、それを治療することで、がんになることを防ぐことができます。定期的に検診を受けましょう。

## 河内長野市では毎年約80人が 肺がんになっています

肺がんは進行スピードが速く、十分な治療を行うために早期発見が大切な病気です。しかし、市の肺がん検診受診率の低さが課題でした。昨年にこの現状を打開できないかと保健センターから相談され、医師会でも受診率向上を目指して、市内の医療機関で検診を受診できるように動き出しました。



森川クリニック(北青葉台) 森川栄司 医師



肺がん講演会

■正しい知識を身につけて、健康を守りましょう！  
府立成人病センター医師の中山富雄さんが「知っておきたい 肺がんの予防と早期発見」をテーマに講演します。  
▶とき 9月13日(日)午後1時15分～2時45分  
▶ところ キックス ▶定員 70人(先着順)  
▶申し込み 電話で保健センターへ

「健幸アップチャレンジ」  
もうはじめてますか？

がん検診や肺がん講演会もチャレンジ対象

■健康づくりに取り組んで、健康と素敵な賞品を手に入れよう  
自分にあった食事・運動の目標に取り組み、健(検)診を受診したり、健康に関する教室やイベントに参加して健康づくりに取り組みましょう。チャレンジした人には素敵な賞品をプレゼントします。※詳しくは市内公共施設に設置している冊子『「健幸アップチャレンジ」はじめませんか』をご覧ください。

5月からの実施に向け、3月に勉強会を開催。勉強会では、講師が「統計上、毎年80人を超える市民に新規の肺がんが見つかる」と話されたことが印象に残っています。また、肺がん検診はレントゲンを専門医にも見てももらうことになるので、レントゲンの正しい撮り方や専門医の着眼点などを学び、自分の知識向上にも役立ちました。こうした準備を経て、医療機関でも実施されること

になりました。私も特定健康診査を受ける人に肺がん検診をすすめています。費用が500円必要ですが多くの人は積極的に受診されています。実際に肺がん検診の受診率が大幅に上がっているようで、健康への関心が高いという市民気質のあらわれでしょう。  
また、肺がん検診を受診すると、心大血管や肺疾患など、肺がん以外の病気が見つかることも。がんの早期発見と健康のために、定期的に検診を受けることをおすすめします。

# 国勢調査を実施します

## 今回からインターネット回答もスタート!



国勢調査は、日本の人口や世帯の実態を明らかにするため、5年ごとに実施される国の最も重要な統計調査です。調査結果は、福祉施策や生活環境整備、災害対策など、日本の未来をつくるために欠かせない様々な施策の計画策定などに利用されます。

調査へのご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ 国勢調査実施本部（情報センター内）

### ■調査の対象

平成27年10月1日現在、日本国内に住んでいるすべての人（外国人を含む）

### ■調査の日程・方法（※②④のいずれかで回答）

- ①9月10日～12日 すべての世帯にインターネット回答用IDを配布
- ②9月10日～20日 パソコンやタブレット、スマートフォンからインターネット回答
- ③9月26日～30日 インターネット回答のなかった世帯に調査票を配布
- ④10月1日～7日 調査票提出（調査員に渡していただくか、郵送用封筒で郵送してください）

### ■調査の内容

「男女の別」「出生の年月」「就業状況」「従業地または通学地」など17項目

### ■国勢調査Q&A

Q. 調査員はどんな人？

A. 調査票を配布する国勢調査員は、市長の推薦により総務大臣が任命する非常勤の国家公務員です。みなさんのライフスタイルに合わせ、夜間に訪問させていただくこともあります。

Q. 個人情報に漏れたりしない？

A. 国勢調査は、統計法に基づき、統計の作成を目的として実施しています。調査によって得られた情報は、統計法によって厳格に保護されているため、個人情報が漏れることは絶対にありません。

※国勢調査を装った「かたり調査」にご注意ください。国勢調査の調査員は必ず顔写真の入った「調査員証」を携行し、直接訪問して調査を行います。調査員が世帯を訪問した際は、「調査員証」をご確認ください。

# マイナンバー制度が始まります

マイナンバー（社会保障・税番号）は、住民票のある一人ひとりが持つ12桁の番号のことです。社会保障、税、災害対策の分野で効率的に情報を管理し、複数の機関に存在する個人の情報が同一人の情報であることを確認するために活用されます。

問い合わせ 行政改革課

### ■マイナンバーのお知らせ

10月から送付住所変更は早めに、マイナンバーが記載された「通知カード」を住民票の住所へ世帯ごとに簡易書留郵便で送付します。住民登録の住所以外には転送されませんので、実際の住所が異なる場合は住民票の異動手続きをお願いします。

東日本大震災の被災者や、DVなどの被害者、医療機関・施設に長期入院・入所しているなどの理由で住所を離れている人は、送付先を変更できる場合があります。詳しくは住所地の市区町村にお問い合わせください。

問い合わせ 市民窓口課

マイナンバー制度に関するお問い合わせは  
**0570-20-0178**（全国共通ナビダイヤル）

平日午前9時30分～午後5時30分

※ナビダイヤルは通話料がかかります。外国語対応は0570-20-0291へ。

### マイナンバー制度の3つのメリット

- ①利便性の向上～面倒な手続きが簡単に～  
申請時に必要な課税証明書などの資料の添付を省略できるようになります。
- ②行政の効率化～手続きが正確で早くなります～  
行政機関での作業の無駄が削減され、手続きがスムーズになります。
- ③公平・公正な社会の実現～給付金などの不正受給の防止～  
行政機関が住民の所得状況などを把握しやすくなり、不正受給を防止できます。



## 9月は高齢者保健福祉月間です

生きるも  
活きるも  
私たち次第

市では、高齢者のみなさんがすこやかに、元気に過ごしていただけるよう、次の事業を実施します。

問い合わせ いきいき高齢課

### ■敬老祝品を支給

9月1日現在で、住民基本台帳に記載されている88歳の人に、9月中に敬老祝品を送ります。また、今年度中に100歳になる人には、誕生月にお送りします。

### ■記念行事

◎市内最高齢者を訪問  
市長と社会福祉協議会会長が市内の男女最高齢者を訪問し、長寿を祝います。

◎いきいき長寿福祉大会

とき 9月5日(土)午後1時～  
ところ ラブリーホール  
内容 式典、老人クラブ員による演芸  
※当日直接会場へ。

その他の催しは13ページに掲載しています。



▲いきいき長寿福祉大会（写真は昨年の様子）



健康

問い合わせ 保健センター  
〒556-0001 菊水町2-13  
(☎55-0300)  
※対象の記載がない同センターの事業は市民が対象。

糖尿病予防相談

**対象** 血糖・ヘモグロビンA1cが高め(NGSP値6.9%未満)で、治療を受けていない市民  
**とき** 9月17日(木)、10月15日(木)午前9時30分～11時30分  
**ところ** 保健センター  
**内容** 保健師や管理栄養士による相談  
**申し込み** 電話で同センターへ

**健康支援センターの健康運動ひとロアドバイス**

運動は「無理せず」「楽しく」を心掛けましょう!

問い合わせ 健康支援センター(ウエルネスフォレスト三日市) ☎62-1919

40代からの始めてフィットネス教室

運動習慣を身に付け、筋力アップやバランス能力、柔軟性の向上を目指しましょう。  
**対象** 体力や身体機能の低下を感じ、運動習慣がない40～64歳で、健康支援センター(ウエルネスフォレスト三日市)を利用したことがない市民

健康づくり推進員によるちよこつとハイク

■初秋の風を感じて  
**とき** 9月9日(木)午前10時～正午(受付は午前9時30分)▽荒天中止  
**集合・解散** 保健センター  
**行き先** 長野公園～河合寺(約5キ)  
**持ち物** 飲み物、タオル  
※当日直接集合場所へ。

子どもの健康教室・相談いろいろ

- ①もぐもぐ教室  
**対象** 市内在住で生後5か月前後の子どもの保護者  
**とき** 9月9日(木)、10月14日(水)午後1時15分～2時45分  
**ところ** 保健センター  
**内容** 離乳食(生後5～8か月頃)の正しい与え方など  
**定員** 15人(先着順)
- ②かみかみ教室  
**対象** 市内在住で生後9か月前後の子どもの保護者  
**とき** 9月11日(金)午後1時30分～3時  
**ところ** 保健センター  
**内容** 離乳食(生後9～18か月頃)の正しい与え方など  
**定員** 15人(先着順)
- ③離乳食・幼児食相談会  
**対象** 市内在住で離乳期から就学前の子どもの保護者  
**とき** 9月18日(金)、10月16日(金)午前9時40分～  
**ところ** 乳幼児健診センター(フォレスト三日市内)  
**内容** 管理栄養士と歯科衛生士による相談  
**定員** 各6人(先着順)
- ④すくすく歯科相談  
**とき** 9月7日(月)午前10時～11時30分  
**ところ** 乳幼児健診センター(フォレスト三日市内)  
**内容** 歯科衛生士による相談  
**持ち物** 歯ブラシ  
**①～④の申し込み** ①～③は電話で保健センターへ、④は当日直接会場へ

9月10日～16日は自殺予防週間



悩みを抱えている人は、一人で悩まず、専門機関にご相談ください。  
◎府こころの健康総合センター (☎06-6607-8814▷平日午前9時30分～午後5時)  
◎関西いのちの電話 (☎06-6309-1121▷24時間)  
◎自殺予防いのちの電話 (☎0120-738-556▷毎月10日午前8時～11日午前8時)  
問い合わせ 府こころの健康総合センター (☎06-6691-2818)

健康・栄養・歯科相談

相談	健康相談	栄養相談(予約)	歯科相談
相談日	毎週月曜日(祝休日を除く)		
時間	午後2時～4時	午前10時～正午	午前10時～正午
担当	保健師	管理栄養士	歯科衛生士
場所	保健センター		

※希望者は直接会場へ▷栄養相談は電話で保健センターへ申し込みを。

自分に合った歩き方を見つけよう!  
はじめてウォーキング教室

**とき** 9月30日(木)、10月7日(水)午前9時45分～11時45分(予備日10月9日)▽2回シリーズ  
**ところ** 市民総合体育館ほか  
**内容** 歩き方の測定やウォーキングの実践など  
**定員** 35人(先着順)  
**申し込み** 9月7日から電話で(株)デサント(☎090・3358・0608)へ▽受付は平日の午前9時～午後5時30分

高齢者

いきいき介護フェスタ

■やってみよう健康づくり  
知っておこう介護のこと  
**とき** 9月13日(日)午前10時～午後3時  
**ところ** キックス  
**内容** モックル介護予防体操や介護事業所の紹介、介護食の展示・試食、介護用品の展示、介護体験、脳げんき度測定、認知症相談など

いきいき介護教室

■花のブローチ作り  
**対象** 家族の介護をしている市内在住者(裁縫のできない人も可)  
**とき** 9月18日(金)午後2時～3時30分  
**ところ** 千代田公民館  
**申し込み・問い合わせ** 西部地域包括支援センター(☎56・6600)

いきいき長寿スポーツ大会

高齢者の健康づくりや交流を目的とした催しです。  
**対象** 60歳以上の市内在住者  
**とき** 10月14日(水)午後1時～4時  
**ところ** 市民総合体育館  
**申し込み** 10月9日までに電話でいきいき高齢課へ  
**問い合わせ** いきいき高齢課

錦溪苑の健康運動教室

■自分の体を知り、健康に過ごすにはストレッチ体操やレクリエーション  
**対象** 60歳以上の市内在住者  
**とき** 10月15日～来年3月31日の木曜日(第2木曜日と12月24・31日を除く)午前10時～11時30分  
**ところ** 福祉センター錦溪苑  
**定員** 10人(抽選)  
**申し込み** 9月8日～18日に同センターへ(電話不可▽利用証や運転免許証、保険証などの持参が必要)

※保険代が1300円程度必要  
**問い合わせ** 福祉センター錦溪苑(☎65・0123)

その他

バブリックコメント  
歴史文化基本構想(素案)にあなたのご意見を

市では、文化財の保存・活用に関するマスタープランとして、歴史文化基本構想の策定に取り組んでいます。このたび市歴史文化基本構想等策定委員会では、教育委員会の諮問を受け、その素案をまとめたので、みなさんのご意見を募集します。

**募集方法** 所定の意見提出用紙で9月1日～30日(当日消印有効)にふるさと交流課へ

※素案と意見提出用紙は情報センター、キックス、ラブリールホール、各公民館あやたホール、くすのかホール、みのでホール、三日市情報コーナーなど主な公共施設に備えています▽市ホームページから閲覧し、意見を入力することもできます▽意見に対する個別対応はしません。

**問い合わせ** 同事務局(ふるさと交流課内)

**公民館の健康講座**

■ノルディックウォーキング  
ウォーキングの基礎を学び、周辺の里山を歩きます。  
**とき** 9月18日(金)午後1時30分～3時▷雨天の場合は屋内で軽スポーツを実施  
**ところ** 天見公民館  
**定員** 20人(先着順)  
**申し込み** 9月5日から同館へ  
**問い合わせ** 天見公民館(☎63-4074)

■元気体操 自己管理のスキルを高めよう!  
**とき** 9月26日(土)午前10時～11時30分  
**ところ** 天野公民館  
**定員** 15人(先着順)  
**申し込み** 9月5日から同館へ  
**問い合わせ** 天野公民館(☎55-6191)

★大阪府救急医療情報センター(医療機関情報)  
☎06-6693-1199(24時間)

★救急安心センターおおさか(救急医療相談)  
相談電話 #7119(ダイヤル回線・IP電話からは☎06-6582-7119へ▷24時間)

★小児救急電話相談～受診するか迷ったときは～  
相談電話 #8000(ダイヤル回線・IP電話からは☎06-6765-3650へ▷午後8時～翌朝8時)

**休日急病診療所**  
菊水町2-13(保健センター横、☎55-0300)

診療科目 内科(日曜日・祝休日は歯科も)  
※小児科診療(中学生以下)は行っていません。  
受付時間 土曜日=午後6時～8時40分、日曜日・祝休日=午前10時～11時40分と午後1時～3時40分  
※健康保険証を必ず持参してください。

小児科診療は、河内長野市を含む近隣3市2町1村共同で医師の確保を行い、数少ない小児科医の協力のもと実施しています▷日曜日、祝休日の小児科(中学生以下)は富田林病院(☎29-1121)へ。



写真は「長野駅前夜店のタペ」の様子(21ページに関連記事)

## 子育て

### 子ども・子育て総合センターあいつくの催し

※場所の記載のないものは、あいつくで開催します。

① **ねずみちゃんのおはなし会**  
親子のためのわらわうたや絵本を紹介します。

▼対象 市内在住のおおむね1歳6か月～2歳6か月の子どもとその保護者 ▼とき 9月24日(木)午前10時30分～11時 ▼定員 10組(抽選)

② **みんなであそぼ**  
▼対象 市内在住の平成25年

4月1日までに生まれた未就園の子どもとその保護者 ▼内容・とき ①公園で遊ぶうー!! 9月14日(月)午前10時30分～11時30分、②消防署見学とお弁当タイム 10月6日(火)午前10時30分～正午 ▼ところ ①寺ヶ池公園(雨天時はあいつくで「新聞紙で遊ぶうー」を実施)、②消防署・赤峰市民広場(雨天時は消防署見学のみ)

30分～正午(2回シリーズ) ▼定員 10組(抽選)

④ **簡単! 昆布だしで離乳食**  
だしの取り方や、野菜を使った離乳食を作ります。

▼対象 市内在住の4～10か月の第1子とその保護者 ▼とき 10月13日(火)午前10時30分～正午 ▼ところ 河内長野ガス(株)(昭栄町) ▼定員 10組(抽選)

③ **自称 高年齢出産ママの交流会**  
▼対象 市内在住の就学前の子どもとその保護者(保護者のみのみ参加可) ▼とき 10月1日(木)・8日(木)午前10時

⑤ **実家が遠いママの交流会**  
▼対象 実家が遠い保護者と就学前の子ども(保護者のみの参加可) ▼とき 9月10日(木)午前10時30分～正午 ▼当日直接会場へ

### ⑥ 双子・年子育児中ママの交流会

▼対象 就学前の多胎児や年子とその保護者(多胎児を妊娠中の人や保護者のみの参加可) ▼とき 9月29日(火)午前10時30分～正午 ▼当日直接会場へ

⑦ **④の申し込み** はがきかファクスに親子の氏名(ふりがな)、子の生年月日、性別、第何子か、住所、電話番号、子育てで気になること、催し名を記入して9月9日(必着)までにあいつく(〒586-0015本町24の1ノバティながの北館5階)へ

■ **キラキラねっとからの申し込み** (8月31日から)  
PCサイト <http://k-kira.jp>  
携帯サイト <http://k-kira.jp/m>  
※携帯サイトはQRコード(下図)から。  
問い合わせ あいつく (☎50-4664、FAX50-4665)

による個別またはグループでの話し合いを通じて、問題解決のお手伝いをします。

▼対象 毎日の育児の中で「こぼが遅い」「落ち着かない」などの不安を抱えている市内在住の親子(子どもはおおむね2歳～4歳) ▼とき 10月～来年3月(子どもは年齢に応じて曜日を設定、時間は午前10時～正午) ▼ところ あいつくなど ▼申し込み 9月7日～11日にあいつくへ  
問い合わせ あいつく (☎50-4671)

▼内容・対象 ①たのしい運動あそびプログラム 1～2年生、②運動遊びで大冒険!! おおむね3歳2か月～就学前の子ども ▼とき 9月19日(土)、時間は①が午前9時30分～10時30分、②が午前10時40分～11時40分 ▼ところ 高向小学校体育館 ▼定員 各25人(先着順) ▼参加費 各300円(当日徴収) ▼申し込み 9月7日から電話で長野総合スポーツクラブ事務局へ(日曜・祝日を



### ファミサポ交流会

白い陶器に好みの転写紙を貼って、フリーカップを作ります。

▼対象 地域での子育て支援活動やファミサポ・サポーター・センター活動に関心のある市民 ▼とき 9月30日(木)午前10時15分～正午 ▼ところ あいつく ▼定員 15人(先着順) ▼材料費 1個1000円 ▼申し込み 9月7日から電話で同センターへ(受付は午前10時から)

### ナガスポ・わくわくキャラバン

▼内容・対象 ①たのしい運動あそびプログラム 1～2年生、②運動遊びで大冒険!! おおむね3歳2か月～就学前の子ども ▼とき 9月19日(土)、時間は①が午前9時30分～10時30分、②が午前10時40分～11時40分 ▼ところ 高向小学校体育館 ▼定員 各25人(先着順) ▼参加費 各300円(当日徴収) ▼申し込み 9月7日から電話で長野総合スポーツクラブ事務局へ(日曜・祝日を

## ★ 地域の子育て 集いの広場

就学前の子どもと保護者が集まり、自由に遊んだり交流したりする場所です。会場や内容など詳しくは問い合わせを。

●子育てわいわいルーム

場所	開催日	問い合わせ
三日市公民館	9月9日(水)	☎62-6155
千代田公民館	9月18日(金)	☎55-1125
加賀田公民館	9月25日(金)	☎62-2116

※時間は午前10時30分～正午▶駐車場には限りがあります。

●つどいの広場

場所	開催日
①ふあんふあーれ 三日市 ☎63-7242	毎週火・木・金曜日と9月7日(月)・14日(月)午前10時～午後3時30分 9月14日(月)は「けいこ先生のリズム遊び」(午前11時30分～)、24日(木)は「手作りかざぐるまを作ろう!」(午前10時30分～)をします。
②ほのほのルーム 大矢船 ☎62-3501	毎週月・水・木曜日午前10時～午後3時 9月25日(金)は「ミニ運動会」をします(午前10時～正午▶先着6組▶参加費100円▶要予約)。

## ●福祉委員会・自治会主催の遊びの広場

地域	開催場所
川上(清見台)	楠清会館
美加の台	美加の台老人第1集会所
南花台	南花台南集会所
南花台3丁目	南花台UR第2集会所2階
南青葉台	南青葉台自治会館
松ヶ丘	松ヶ丘公民館(老人常設集会所)
北青葉台	北青葉台自治会館
木戸東町	木戸東5番集会所
小山田(荘園町)	荘園町自治会館
緑ヶ丘	サニータウン自治会館
高向小学校区	高向公民館
楠翠台地区	楠翠台集会所
旭ヶ丘地区	旭ヶ丘集会所
鳴尾地域	鳴尾自治会館
千代田小学校区	千代田公民館

※開催日・時間の詳細は子ども・子育て総合センターあいつく(☎50-4664)まで

除く▽受付は午前10時～午後3時(ツククラブ(☎56・2032))

## 母乳育児支援講演会

「食べる力を育もう」をテーマに、小児科医が講演します。

▼対象 子育て中の母親とその家族 ▼とき 10月25日(月)午後2時～3時30分 ▼ところ 大阪南医療センター(木戸東町) ▼定員 200人(先着順) ▼申し込み 9月5日からQRコード(下図)または電子メール(bonyuikuji.omh@gmail.com)で同センターへ  
問い合わせ 同センター経営企画室(☎53・5761)

▼内容・対象 ①たのしい運動あそびプログラム 1～2年生、②運動遊びで大冒険!! おおむね3歳2か月～就学前の子ども ▼とき 9月19日(土)、時間は①が午前9時30分～10時30分、②が午前10時40分～11時40分 ▼ところ 高向小学校体育館 ▼定員 各25人(先着順) ▼参加費 各300円(当日徴収) ▼申し込み 9月7日から電話で長野総合スポーツクラブ事務局へ(日曜・祝日を



## 赤ちゃんタイム

乳幼児とわらわ歌や手遊び、絵本などを楽しみます。

▼対象 1歳以上の子どもとその保護者 ▼とき 9月17日(木)・10月15日(木)①午前10時20分～11時(1歳児向け)②午前11時20分～正午(2歳児向け) ▼ところ 図書館 ▼定員 各10組(先着順) ▼当日直接会場へ  
問い合わせ 図書館 (☎52・6933)

## 母子家庭の母などを対象とした職業訓練受講生募集

■ **パソコン実務習得科(2か月)**  
▼とき 12月1日(火)～来年1月29日(金) ▼ところ インダスタリー(堺市堺区) ▼定員 20人(選考) ▼教材費 1万円 ▼申し込み 9月18日～10月13日にハローワーク河内長野へ  
※詳しくは問い合わせを。  
問い合わせ 府人材育成課 (☎06・6210・9531)

## 親子ふれあい教室 「いちにのジャンプ」

子どもには親子遊びや集団遊び、保護者にはスタッフ(保育士・保健師・心理相談員)

問い合わせ あいつく (☎52・6933)

# 幼稚園・保育所の 申し込み方法

## 今年4月から制度が変わっています

表1 現行制度の施設と従来型の施設

◎現行制度の施設（所得に応じた保育料を市が決定）	
<b>保育所</b> 認定こども園 ・幼保連携型 ・幼稚園型 ・保育所型 ・地方裁量型	<b>幼稚園</b> 地域型保育 ・小規模保育 ・家庭的保育 ・居宅訪問型保育 ・事業所内保育
※地域型保育は現在本市にはありません。	
◎従来型の施設（保育料は施設が決定）	
事業所内保育 (従業員専用)	認可外 保育施設
従来型幼稚園 (私学助成)	

◎認定が必要です  
 現行制度の施設(表1参照)の利用を希望される場合、保育の必要性などを考慮し、利用時間も含めた認定が必要になります(区分は1~3号▽表2参照)。  
 ◎認定申請・入所方法  
 ①1号認定の人(満3歳以上) 幼稚園や認定こども園に直接申し込みをします。  
 ②2・3号認定の人(0~5歳で保育の必要な事由のある人) 市役所に申し込みをします。  
 ③従来型幼稚園 幼稚園に直接申し込みをします。

表2 「3つの認定区分」と選択施設

認定区分	対象者	利用時間	選択施設
1号	満3歳以上の子ども(2号認定を除く)	教育標準時間(4時間程度)	幼稚園 認定こども園
2号	満3歳以上で「保育の必要な事由」に該当する子ども	保育短時間(8時間程度) 保育標準時間(11時間程度)	保育所 認定こども園
3号	満3歳未満で「保育の必要な事由」に該当する子ども	保育短時間(8時間程度) 保育標準時間(11時間程度)	保育所 認定こども園 小規模保育など

※ただし、2号の人でも保護者の希望により1号での申し込みも可能です。年齢は、その年の3月31日時点となります。

なお、「①1号認定の人」、「③従来型幼稚園」の申し込みは下記のとおりです。  
 ※「②2・3号認定の人」の申し込みの詳細は本紙11月号でお知らせします。  
**問い合わせ 子ども子育て課**



## かわちながの ものづくり探訪

Made in Kawachinagano

作 創

### 「三角ようじ」を普及させ 地場産業も復権させたい

#### 株式会社 広栄社

- 「三角ようじ」の製造
- 商品を手にする稲葉行信社長
- 「ドクターピック」(左)と「三角ようじ」
- 工場の天井に今も残る滑車
- つまようじ資料室で古い機械を説明する稲葉修会長

「日本で一般的な丸いようじは本来、果物などを突き刺す料理用の道具。欧米では歯をケアするようじは三角や平らなタイプが多く、使い分けられています。」  
 北欧の企業からの依頼で、歯の隙間にぴったり入るように断面を二等辺三角形にした「三角ようじ」を昭和38年から製造し続けてきた広栄社。稲葉修会長は「日本人の歯の健康に対する意識を変えることにつながれば」と、開発から半世紀が経つ今も、国内への普及に熱い思いを持ち続けています。  
 同社はつまようじ専門メーカーとして、稲葉会長の祖父が大正6



#### 株式会社 広栄社

予防歯科運動の推進でオーラルケアに貢献。生産・加工を行う機械・設備は自社製で賄う。近年は産学連携による製品開発も。  
**■つまようじ資料室を併設**  
 ▶毎週土曜日開室(祝休日などを除く) ▶時間は午前10時~正午と午後1時~4時(入室は3時まで) ▶詳しくは問い合わせを 上原町 885 ☎ 52-2901 <http://cleardent.co.jp/>

年創業。大正末期に米国から製造機械を導入し、日本で初めてつまようじの機械生産に成功してからは、白樺材を使った「平ようじ」や「三角ようじ」などを生産し、欧米向けの輸出型企業として成長してきました。しかし、変動相場制に移行した昭和48年以降、円高が進行し、生産量の95%を輸出に依存していた同社の売り上げは激減。「丸ようじ」が主流の国内市場での挑戦を余儀なくされました。  
 国内で苦戦が続く中、つまようじでも独創性のあるもの、さらにはそれ以外の製品の開発に力を入れることに。その結果、平成15年には、持つ部分が丸く、先端だけが二等辺三角形の世界初の歯間ようじ「ドクターピック」を龍

現在併設するつまようじ資料室の管理人も務める稲葉会長。多彩な製品を手掛けるようになって、三角ようじへのこだわりと、地場産業を復権させたいという思いが揺らぐことはありません。

谷大学との連携で商品化。他にも、歯の着色汚れを落とす「ピーリングスポンジ」や、舌の汚れを取り除く「タンクリーナー」、奥歯の裏側を磨く「バックフィット」などの商品を開発・展開し、オーラルケア用品の専門メーカーへと転身を果たしました。



▲(左から)ピーリングスポンジ、タンクリーナー、バックフィット

### 平成28年度幼稚園・認定こども園 入園児を募集します

市内の各幼稚園(右表)では、次のとおり園児を募集します。  
**対象** ①1年保育=平成22年4月2日~23年4月1日生まれ  
 ②2年保育=平成23年4月2日~24年4月1日生まれ  
 ③3年保育=平成24年4月2日~25年4月1日生まれの幼児  
 ▶市立三日市幼稚園は1年保育と2年保育のみ

#### ■市立三日市幼稚園

▶受付日時 10月15日(木)~30日(金)の午前9時~午後4時(土・日を除く) ▶受付場所 三日市幼稚園  
 ※願書は10月1日から同園と子ども子育て課で配布▶願書提出時には入園予定児同伴で来園してください。

#### ■私立幼稚園・認定こども園

▶受付開始日 10月1日(木)▶詳しくは願書配布時に各園へ  
 ▶受付時間 午前9時~午後5時(土・日・祝日を除く) ▶受付場所 各幼稚園・認定こども園  
 ※願書は9月1日から各園で配布▶平成25年4月2日以降生まれで満3歳に達する幼児の入園については各園にお問い合わせください。

問い合わせ 各幼稚園・認定こども園

区分	園名	所在地	電話番号
○	勝山愛和青葉台幼稚園	南青葉台1-1	65-1378
△	えびーく幼稚園	美加の台2-28-1	63-2351
△	長野台幼稚園	緑ヶ丘中町8-8	54-3211
△	奈良佐保短期大学附属河内長野幼稚園	大矢船中町10-1	64-8740
△	ひなぎく幼稚園	木戸1-5-8	52-3214
□	大阪千代田短期大学附属幼稚園	楠町西1090	53-5283
□	おしお幼稚園	南花台1-27-1	64-1122
□	錦溪幼稚園	古野町12-1	53-3170
□	くすのき幼稚園	大師町13-12	65-1167
□	清教学園幼稚園	西代町9-11	53-3917
◎	三日市幼稚園(公立)	上田町200-1	62-2929

平成28年4月の施設区分(予定) ○=認定こども園(幼保連携型)、△=認定こども園(幼稚園型)、□=従来型幼稚園(私学助成)、◎=幼稚園(現行制度)

#### 子育て・幼児教育推進給付金

市では、公立幼稚園、認定こども園の保育料と同負担になるよう、従来型幼稚園(上表の□区分)に通園する園児(4・5歳児)のすべての保護者に、府内トップレベルの子育て・幼児教育推進給付金を支給しています。

問い合わせ 子ども子育て課



暮らし

9月21日～30日は 秋の全国交通安全運動

9月21日～30日、全国一斉に秋の全国交通安全運動が実施されます。また、9月30日は「交通事故死ゼロをめざす日」です。一人ひとりが交通安全について考え、行動し、悲惨な交通事故死をなくしましょう。運動の基本・重点と期間中の主な行事は次のとおりです。

- 運動の基本
○子どもと高齢者の交通事故防止
●運動の重点
○夕暮れ時と夜間の歩行中、自転車乗用中の交通事故防止
○後部座席を含めたすべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
○飲酒運転の根絶

- 期間中の主な行事
○18日(金)午前7時30分～11時 交通安全運動キャンペーン(河内長野駅前広場)
○23日(祝)午後2時～4時 交通安全市民大会(ラブリールホール)
○25日(金)午後4時～5時 自転車利用者に対する街頭キャンペーン(西友千代田店周辺)
○26日(土)午前9時30分～正午 高齢者安全運転四輪スクール(大阪サヤマ自動車学院)
○29日(火)午前7時30分～11時 交通安全早朝街頭指導(主要交差点)
○30日(水)午後1時30分～3時 「交通事故死ゼロをめざす日」キャンペーン
問い合わせ 都市創生課または河内長野警察署(☎54・1234)

9月は自転車マナーアップ強化月間

自転車はルールとマナーが両輪です

自転車利用者による交通事故や交通違反が社会問題となる中、今年6月には道路交通法が改正され、信号無視や一時不停止など危険なルール違反をくり返す



清掃工場へのごみ直接持ち込み(有料)の受付方法が変更

10月1日から、市役所での事前手続きは不要
持ち込み方法 月～金曜日の午前9時30分～午後4時30分(祝休日・年末年始を除く)に南河内環境事業組合第2清掃工場(日野1564の3)へ※組合窓口にある一般廃棄物搬入申込書(市でも配布)事前に組合・市ホームページからもダウンロード可)で申し込みを▽本人確認ができるもの(運転免許証など)、事業所の一般廃棄物の場合は雇用関係の分かるもの(健康保険証や名刺など)の提示も必要。持ち込み可能車両 最大積重量4ト未満・全長7m以下

みんなでリサイクル

陶磁器製・ガラス製食器の回収

Table with 2 columns: ところ (Resource sorting facility, Hygiene treatment facility) and とき (Month to Sunday, excluding holidays). Includes details on collection times and locations.

環境はがき絵コンクール 作品を募集
テーマ 河川浄化・石けん使用推進・自然保護など環境に関するもので、関係する標語の入ったもの
※作品は自作・未発表のものに限りませす。
申し込み 所定のはがき(環境政策課で配布)か官製はがきの裏面に作品を、表面に住居、氏名、年齢、性別、電話番号を記入して9月30日(当

野焼き行為は 禁止されています
ごみは焼却せず分別して出しましょう
家庭ごみや産業廃棄物などの野焼き行為(野外焼却)は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により禁止されています。
ごみの焼却は、煙や悪臭、灰などにより周辺の生活環境に被害をもたらすばかりではなく、ビニール類などを一緒に燃やすとダイオキシン類が発生する原因にもなります。近隣住民に迷惑をかけるないためにも、ごみは焼却せず、決められた収集日に分別して出すなど適切に処理しましょう。
※農林業を営むためにやむを得ない焼却などは例外で認められています▽例外の範囲内でもできるだけ燃やさず処理するようにご協力をお願いします。
問い合わせ 環境衛生課

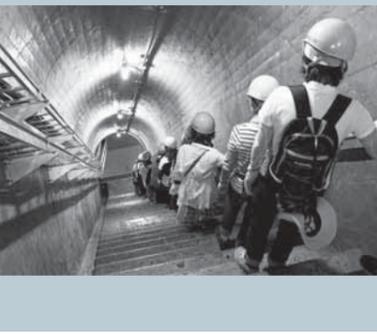
資源ごみの正しい分別にご協力を
家庭から出るごみは、資源ごみやもえるごみなどに分別して出してください。
ク製容器包装や古紙が混入している、資源が有効利用できないこととなります。正しいごみの分別にご協力をお願いします。
プラスチック製容器包装
「プラ」のマークが付いている容器や袋、包装です。
●ボトル類 〓 シャンプーやソースなどのボトル
▼ トレイ 〓 生鮮食品や惣菜などのトレイ
▼ パック類 〓 卵やお弁当のバック
▼ 袋類 〓 お菓子やインスタント麺などの袋
▼ カップ類 〓 カップ麺やプリンなどのカップ
▼ その他 〓 ペットボトルのキャップ・ラベル、発泡スチロールなど
これらのごみを出す時は、次のことに注意してください。
○ 汚れているものは水洗いして乾かす。

日消印有効)までに同課へ
※応募は1人1点に限りませす。
問い合わせ 環境政策課
野焼き行為は 禁止されています
ごみは焼却せず分別して出しましょう
家庭ごみや産業廃棄物などの野焼き行為(野外焼却)は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により禁止されています。
ごみの焼却は、煙や悪臭、灰などにより周辺の生活環境に被害をもたらすばかりではなく、ビニール類などを一緒に燃やすとダイオキシン類が発生する原因にもなります。近隣住民に迷惑をかけるないためにも、ごみは焼却せず、決められた収集日に分別して出すなど適切に処理しましょう。
※農林業を営むためにやむを得ない焼却などは例外で認められています▽例外の範囲内でもできるだけ燃やさず処理するようにご協力をお願いします。
問い合わせ 環境衛生課

は河内長野交通安全自動車協会(☎53・3092)
資源ごみの正しい分別にご協力を
家庭から出るごみは、資源ごみやもえるごみなどに分別して出してください。
ク製容器包装や古紙が混入している、資源が有効利用できないこととなります。正しいごみの分別にご協力をお願いします。
プラスチック製容器包装
「プラ」のマークが付いている容器や袋、包装です。
●ボトル類 〓 シャンプーやソースなどのボトル
▼ トレイ 〓 生鮮食品や惣菜などのトレイ
▼ パック類 〓 卵やお弁当のバック
▼ 袋類 〓 お菓子やインスタント麺などの袋
▼ カップ類 〓 カップ麺やプリンなどのカップ
▼ その他 〓 ペットボトルのキャップ・ラベル、発泡スチロールなど
これらのごみを出す時は、次のことに注意してください。
○ 汚れているものは水洗いして乾かす。

滝畑ダムを大切に
～水道水を守るために～
滝畑ダムは、水道用水や洪水調節などを目的とした多目的ダムとして昭和56年に完成し、現在では本市の水道使用水量の約半分を賄う重要な水源となっています。
市では、安全な水をお届けできるよう、滝畑ダムの水についても定期的に水質検査を行っています。今後も、この貴重な水源である滝畑ダムを市民のみなさんとともに守っていきます。
※滝畑ダムの水位などは、市ホームページで閲覧できます。
問い合わせ 経営総務課

暑い夏は クールスポットで
滝畑ダムを探検
府南河内農と緑の総合事務所滝畑ダム分室は7月30日から8月23日(内10日間)にかけて、滝畑ダムの堤体内部の見学会(写真左)を実施しました。気温が35度前後の日でもダム内部は18度で多くの参加者が涼みました。また、ダムの下流側では磨崖仏を近くから見学したほか、磨崖仏を作った夏目庄吉さんを描いた紙芝居を観光ボランティアの人たちが上演するなど、参加者は楽しい時間を過ごしました。



滝畑ダムを大切に
～水道水を守るために～
滝畑ダムは、水道用水や洪水調節などを目的とした多目的ダムとして昭和56年に完成し、現在では本市の水道使用水量の約半分を賄う重要な水源となっています。
市では、安全な水をお届けできるよう、滝畑ダムの水についても定期的に水質検査を行っています。今後も、この貴重な水源である滝畑ダムを市民のみなさんとともに守っていきます。
※滝畑ダムの水位などは、市ホームページで閲覧できます。
問い合わせ 経営総務課



## 奥河内子ども写生大会

観心寺で7月26日、奥河内子ども写生大会が開催され、41人の親子連れが参加しました。青空の中、日かげを探しながら、子どもたちは大阪芸術大学教授の末延國康さんの指導や学生のサポートを受け、絵の具などを使って思い思いに絵を描きました。また、保護者も子どもと並んで描き、絵を見せ合いながら一緒に楽しんでいました。

## 長野駅前夜店の夕べ

長野商店街で7月25日、「夜店の夕べ」が開催され、通りは多くの人でにぎわいました。

毎年恒例となった夜店には、金魚すくいや射的、たこ焼き、かき氷など約30店が出店。訪れた家族連れらはゲームを楽しんだり、目当てのものを買い求めたりして、夏の夜の風情を満喫していました。



## 橋は1日に10メートルのびる!?

大阪府が整備を進める広域農道の橋梁建設現場で7月23日、南河内農と緑の総合事務所・日本車輛製造株式会社大阪支店の協力を得て、現場見学会「橋は1日に10メートルのびる!？」が開催され、親子ら56人が参加しました。参加者は、橋の架け方や仕組みについて、説明を聞いた後、巨大な橋桁がゆっくりと送り出されながら架けられていく様子を見学。また、橋の材料をつなぎ合わせる「高力ボルト締め付け」を体験するなど、ものづくりの面白さと生活を支える道路の大切さを実感していました。



## 親と子のふれあい自然学習会

「親と子のふれあい自然学習会」が8月6日、滝畑地区の出合橋周辺であり、175人が参加しました。

川の水に親しむことで河川に対する関心を深め、環境保全の大切さを知ってもらおうと南河内地区6市町村と大和川水環境協議会が企画。参加者は水に顔をつけたり、石をひっくりかえしたりして夢中で生物を探しました。最後に、大阪陸水生物研究会の永井元一郎さんから捕まえた生物の解説を受け、きれいな水にすむとされる生物がたくさんいることを確認していました。



# 2015 SUMMER

## フォト特集 笑顔いっぱい 夏休み

今年の夏も厳しい暑さでしたが子どもたちは元気いっぱい。市内で行われた夏休みのイベントにはたくさん子どもたちが参加し、すてきな表情を見せてくれました。

